

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 176
2026.1.1

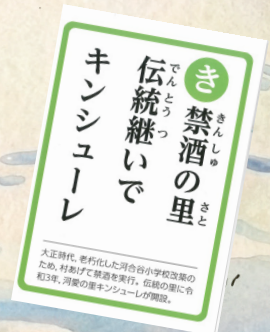
10・12月会議

- | | | |
|-----|--------|------------|
| P2 | 決算審査 | 災害復旧費など |
| P8 | 一般質問 | 町長に次期出馬を問う |
| P14 | 県外視察研修 | 新病院建設を学ぶ |

謹賀
新年

河合谷 学びの里を
今に伝えるキンシユール

裏表紙に
絵札紹介



津幡かるた表紙シリーズ 第11弾

一般歳入 197 億 9599 万円
会計歳出 191 億 2349 万円

災害復旧とまちづくりを審査！

予算の使い方をチェック

令和6年度決算審査

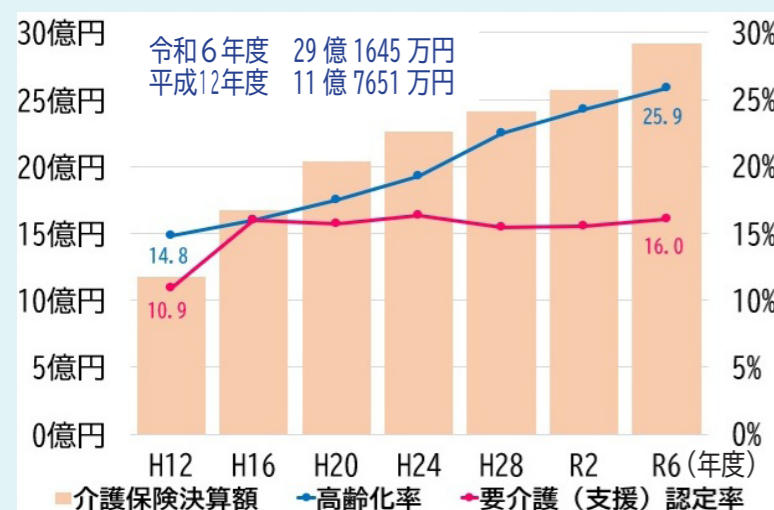
9月会議で提出された6年度一般会計と5件の特別会計、4件の事業会計の決算を、9月17日から10月9日にかけて審査を行い、10月会議で認定した。

介護保険特別会計 29 億 1 6 4 5 万円

災害復旧費 1 5 億 3 0 1 0 万円

制度開始から決算額が2.5倍に

介護保険決算額と要介護認定率の推移



高齢化率は上昇しているが、要介護認定率は横ばい

議会の視点 要介護者の増加を抑えよ

本町における介護保険事業を見ると、6年度の決算額は29億1645万円で、制度開始から約2.5倍に増大した。一方、65歳以上の要介護認定率は16.0%と、全国や石川県の平均値を下回っており、町が取り組んできた、さまざまな介護予防事業の効果が現れている。今後も引き続き介護予防事業を推進し、要介護者の増加を抑えることが重要だ。



完成間近の町道（緑が丘地内）

6年能登半島地震で崩落した、緑が丘地内の町道災害復旧工事では、土に固化材を混合する地盤改良や地下水の排水対策など、地震に強い道路を目指した復旧を行った。

崩落した町道（緑が丘地内）

議会からの意見

税や使用料などの未納対策の徹底を

全町民の負担の公平性に加え、安定したサービスを継続的に提供するためにも、引き続き速やかな未納解消に向けた取り組みを行う必要がある。特に、悪質な滞納者には、法的手段も辞さない強い姿勢で臨むことが重要だ。また、徴収方法についても、手数料が安価で納入者の払い忘れを防止できる、口座振替の利用を推進されたい。

津幡駅前の送迎マナー

ロータリー内における町営バスなどの発着や横断する歩行者の安全を確保するため、津幡警察署と連携した一般車両への交通指導を検討されたい。

公民館のコミュニティセンター化

各公民館の世帯数と事業内容に沿った職員数、予算や関係条例などを早急に定め、各地区まちづくり協議会設立に向け、町から丁寧なケアを望む。

町内こども園の入園手続き

育児休業から職場へ復帰する保護者の保育ニーズに応えられるよう、入園に関する各種手続き方法の見直しを検討されたい。

6年度決算の詳しい内容は広報つばた11月号P4から



委員会審査

監理課

地籍調査

Q 調査の優先順位は。
A 浸水想定区域を重点的に進めている。
Q 調査の完了予定は。
A 50年後を見込んでいます。

生涯教育課

文化会館シグナス

Q 経年劣化による修繕の内容は。
A 施設建設から20年が経過し、空調設備などの修繕が必要となった。

消防本部

防火水槽

Q 設置状況は。
A 一部の地区では未設置。用地取得などが課題となっている。

財政課

基金の繰替運用

Q 方針を定めているのか。
A 方針は定めていないが、条例に基づき適切に運用を行っている。

町民課

コンビニ交付

Q 住民票や戸籍証明の交付状況は。
A 約3割がコンビニを利用している。

討論

反対

6年度町一般会計決算の認定について
自衛官募集事務費については認定できない。
塩谷 道子 議員

町浄化センター たび重なる浸水被害

災害復旧事業費 **2億4300万円**



二度にわたる豪雨で再び浸水

町浄化センターは、7年8月豪雨で、汚泥ポンプ室内の電気設備や機械が水没した。電路貫通部からの浸水が主な原因で、河北潟からの逆流などにより、周辺の水位が高まり、搬入室の入口扉からも流入したものである。



水没した機械室（地下）

議会の 視点 根本的な水害対策を

町浄化センターは、5年7月にも浸水被害にあっている。今後、豪雨のたびに電気設備や機械の浸水が起きないように、根本的な対策が望まれる。

5年7月豪雨 笠野川災害復旧に壁

契約金額 **1億5070万円 → 2億5090万円** に変更



地盤の緩い土壌に対応

5年7月豪雨で被災した笠野川の災害復旧工事は、現在、護岸ブロックを設置している。
予想以上に地盤が緩いため鋼矢板を基礎として補強し、仮締切工の変更と左岸部の延伸により契約金額が増額となる。

議会の 視点 災害対応の難しさ

今回、大幅な増額となった理由として、いち早く災害対応に取りかかったことが背景にある。
設計変更となった要因については、しっかりと検証し、今後の実施設計の精度向上に努められたい。

議案21件・請願3件・報告1件・諮問1件・議会議案1件
一般質問には、11人が登壇（8ページ～）
※全議案の採決結果は、7ページをご覧ください。

12月会議（12月4日～11日）

12月会議では、一般会計13億5343万円の増額補正予算などを可決しました。
主な内容は、5年7月豪雨・7年8月豪雨での道路・河川、農地などの災害復旧費や役場庁舎東棟照明のLED化改修などです。
12月会議のピックアップは、昭和49年に発刊された津幡町史を更新するための調査・編さん事業と豪雨災害に伴う災害復旧事業費です。

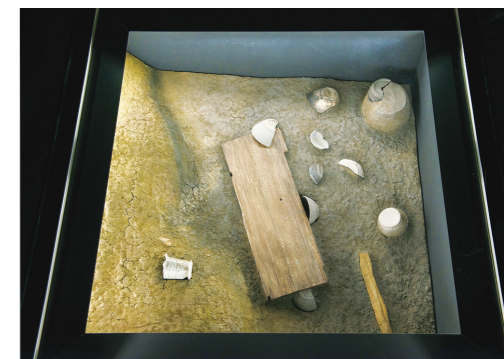
津幡の歴史や文化の継承

町史編さん事業費 **112万円**



加茂遺跡から発掘された日本最古のお触書
「加賀郡勝示札（かがぐんぼうじふだ）」

発見時の様子を再現



＼Check!／

平安時代初めの849年（嘉祥2年）に、加賀郡から出された日本最古のお触書。内容は農業に関する項目が多く、「朝は午前4時に田に下り夜8時まで働く」ことや、「好んで魚や酒を食らうことを禁ずる」など、当時の農民の心得が記されている。

＼議員が聞いた／
まちの声
interview



ふるさと歴史館館長

歴史館に保管してある資料が、町史編さんに役立てられると良いですね。

議会の 視点 温故知新

8年4月、文化会館シグナス内に町史編さん室が開設する予定で、約10年の期間をかけ、新しい津幡町史を発刊する計画となっている。
町史は、我が町が歩んできた道のりを形にして残す貴重な資料となる。
また、歴史を振り返り、知ることは、今の町が抱える課題を深く理解する手助けになるとも言える。町史が、町の未来を築くための羅針盤となり、「ふるさと津幡」の新たな魅力の創出につながるバイブルとなることに期待したい。

健康推進課

終末糖化産物測定器購入

健康づくり推進事業費

Q 終末糖化産物とは。
A 老化を進める原因物質で、体内に蓄積すると深刻な疾病を引き起こす。
Q 測定器の活用方法は。
A 健康教室などで使用し、住民の健康増進に役立てる。



早期発見

子育て支援課

こども誰でも通園制度

8年4月施行

Q 一時預かり事業との違いは。
A 親の育児力向上と子への継続的支援を行う。
Q 利用時間は。
A 原則、月10時間まで。なお、利用料は1時間300円。

消防本部

住民の期待と信頼に応える

石川中央都市圏域
消防通信指令事務協議会の設置

Q 区域が広範囲となり到着までに時間がかかるのでは。
A 出動範囲は変わらない。連携協力の場合、地域によっては今よりも早くなることもある。



通信指令センター

商工観光課

宿泊施設利用の補助金

観光宣伝推進費

Q 活用状況は。
A 7年度11月現在で、24件の利用がある。キンシユーレや倶利伽羅塾などでは、補助金を活用したスポーツ団体の合宿が増加している。



リピーターも増えています

総務課

大の里開幕内最高優勝

記念イベント事業

Q 記念イベントの内容は。
A 大の里関が優勝した際、公共施設に設置する祝意を表すのぼり旗や公用車にマグネットシートを設置し、盛り上げる。

請願・陳情・討論

12月会議に提出された請願・陳情の結果をお知らせします。
請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、どなたでも提出することができます。

不採択

日本国国章損壊の罪の早期制定を求める意見書を送付する請願

◎請願者 山田 哲也
紹介議員 中島 敏勝

委員会の主な意見

内容的には賛同できるところがあるが、国会で審議される予定であり時期尚早である。

請願に対する討論

賛成 外国国旗と同様に日本国旗も尊重する気持ちと秩序を守るため、法的に一定の線引きが必要である。
中島 敏勝 議員

反対 日の丸に戦争を想起する人もいる。自然な感情を法律で強制するべきではない。
塩谷 道子 議員

請願の内容は大いに賛同できるが、すでに与党がスピード感を持って法案提出を目指しており、意見書を出す必要はない。
池野 翔吾 議員

採択

町道認定の請願について

◎請願者 太田区長 細山 勝英
紹介議員 池野 翔吾

申請道路

起点 太田ほ122番 地先
終点 太田ほ127番1 地先

採択

脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者 公明党津幡支部副支部長 福島 保志
紹介議員 道下 政博

委員会の主な意見

脳脊髄液漏出症を理解されず、患者は苦しんでいる。きちんとした認定システムの構築が必要だ。



採択された請願の意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に送付しました。

全議案の結果はこちらから

10月
議決結果



12月
議決結果



採決結果

賛否の分かれた議案のみを掲載しています

10月会議（10/22）・12月会議（12/4～12/11）

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野 翔吾	柴田 洋一	東 克彦	中島 敏勝	小倉 一郎	小町 実	竹内 竜也	八十嶋 孝司	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	河上 孝夫
10月会議 (2・3ページに関連記事掲載)																	
認定																	
令和6年度町一般会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12月会議 (4～7ページに関連記事掲載)																	
議案																	
町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
町総合交流型宿泊研修施設条例及び町河合谷宿泊体験交流施設条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
請願																	
日本国国章損壊の罪の早期制定を求める意見書を送付する請願	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×

【諮問】人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて（高森 良昭氏の推薦）…全員賛成

議会活動報告

10月2日 視察受入
徳島県松茂町議会
行政視察

被災地の復旧・復興に向けた取組状況、復興計画について

10月7日 視察受入
福岡県岡垣町議会
議会広報常任委員会 行政視察
議会だよりの編集について

10月22日 視察受入
新潟県糸魚川市議会
建設産業常任委員会 行政視察
のーと津幡の運行について

10月31日 研修会
石川中央都市圏議会連絡会
行政課題研究会
石川中央都市圏における公共交通の課題や今後の展望など講師 小松大学教授 高山 純一氏

11月14日 施策調査
河北潟周辺議会連絡会
環境施策調査
柴山潟の良好水環境を未来へつなぐための取組について

次期町長選挙へ出馬の考えは

町長選挙

答弁 次世代に託し出馬しない



こまち みのる 議員

Q 現時点で次期町長選挙への出馬についてのは。

A 近年、いろいろな面で年齢による衰えを感じており、さらに4年間というのは、役場の職員や町民の方々に迷惑をかけることになる。次世代に託し、次期選挙には出馬しない。

Q 後継者は、どのような人物が望ましいか。

A 町を愛し、津幡町の発展に尽力する情熱を持った方が、継承してほしい。



4期 16年を振り返る

これも質問

移動期日前投票所

Q 商業施設や高等学校などへの導入は。

A 場所や費用などを精査し、導入の可能性を検討する。

物価高対策

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



みちた まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思索している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。

これも質問

子育て支援

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。

A 子育て訪問、産後ケア事業、妊産婦タクシーなど多胎児の産婦を支援する事業を活用してほしい。



子どもの笑顔を育む政策を

地域猫問題

TNR補助を増額せよ

答弁 前向きに増額の検討をする



いけの しょうご 池野 翔吾 議員

Q 区や保護団体の費用負担軽減のためTNR補助金を増額せよ。

A 飼い主のいない猫に対し、補助制度を活用した不妊去勢手術が効果的に行われている。手術の実績に加え、保護団体による猫の譲渡会も成果を上げている。

地域猫活動による環境保全は住民の安全安心な生活に重要である。費用の実態把握を行いながら前向きに増額の検討をする。



補助の充実で安全安心の町へ

これも質問

保育士の待遇改善

Q なり手不足解消のため、保育士の子どもの預かりを優先せよ。

A 入園利用の加点を行い、優遇している。今後にも必要に応じて見直す。

福祉避難所

障害者の受け入れ体制は

答弁 福祉事業所で受け入れる



しおたに みちこ 塩谷 道子 議員

Q 災害時、障害者が福祉避難所を利用できる体制が出来ているか。

A 町内の介護事業所17か所、障害福祉サービス事業所6か所で受け入れが可能である。対象者には個別の避難計画も策定している。平常時から事業所と連携し、福祉避難所の受け入れ体制の整備を行う。



熱中症予防は喫緊の課題

これも質問

エアコンの助成

Q 生活保護や高齢者だけの世帯にエアコンの助成金を。

A 生活保護の方は扶助制度がある。高齢者世帯はクーリングシエルの活用を推奨している。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援補助金



※ TNR とは Trap（捕獲） Neuter（不妊去勢） Return（元いた場所に返す）の頭文字を取った略称。野良猫の問題を解決するための活動。

なり手不足をどう考える

民生児童委員

答弁

人材の確保に努める



しばた よういち
柴田 洋一 議員

Q 民生児童委員のなり手不足について町の現状認識と取り組みを問う。

A 現在のところ欠員はないが、次期改選に向け、人材の確保が課題と考えている。

Q 負担軽減のための行政支援の充実を。

A 実情に応じ実施可能かどうかも含め検討していきたい。



民生児童委員委嘱状伝達の様子

これも質問

部活動地域展開

Q 活動場所の確保について優先枠の設定や予約制度の見直しを。

A 予約の仕組みの見直しや雨天時・冬季の利用にも基準を設けるなどの検討が必要である。

通学路

答弁

防犯灯などは設置しない



にしむら みのる
西村 稔 議員

Q 津幡中学校南側の生徒が通る道に防犯灯を設置せよ。

A 安全な通学路の確保に向け、毎年、教育委員会、PTA、道路管理者、警察署などが合同で安全点検を行っている。

当該道路は、民家や人通りも少ないため、防犯灯などは設置しない。生徒には、県道や町道といった幹線道路の歩道を通って安全に登下校するよう指導している。



正しい通学路の使用を

これも質問

のーと津幡

Q 交差点近くの乗降所を安全な場所へ移設せよ。

A 周囲の状況の変化や交通量の変化もみながら、停留所再編時に合わせて、必要に応じて検討する。

町の広告塔

両力士の姿を町営バスに

答弁

多面的な施策を展開する



こくら いちろう
小倉 一郎 議員

Q 大相撲で活躍している、大の里関と欧勝海関の姿をラッピングした町営バスを走らせ、町の魅力と元気を発信せよ。

A 画像利用に関しては、本人や関係先の意向、権利関係の確認などの必要がある。ラッピングに限らず、今後も本町から二人の幕内力士を輩出したという、話題性を活かした多面的な施策を展開していく。



以前には川井姉妹の姿が町営バスに

これも質問

地域担当職員制度

Q 地区コミュニティセンターの運営に地域と町をつなぐ担当行政職員を。

A 導入には、運用面で多くの課題と現場負担が想定される。本町の実情に照らし、導入の可能性について調査研究を進めていく。

出生祝い

ふるさとつみき事業の実施を

答弁

喜ばれる祝い品を検討する



むかい まさのり
向 正則 議員

Q 町の未来をささえる人材となる新生児に河合谷地区の杉や能登ヒバを用いて、名前や誕生日、誘致推進キャラクターを刻印した積み木を贈呈せよ。

A 木製玩具には、木のぬくもりが感じられる、手ざわりや嗅覚など五感を刺激する、耐久性が高く壊れにくい、舐めても危なくないなどの特長がある。記念品としての趣旨に加え、どういった品が喜ばれるかなどを総合的に勘案し検討していく。



地場産木材のぬくもりを

これも質問

観光振興

Q 大河ドラマ誘致推進キャラクターなどのマンホール蓋の設置を。

A 観光施策として前向きに検討していきたい。

地域展開の見直しを

答弁

課題を丁寧に解決し進める

部活動



なかしま としかつ
中島 敏勝 議員

Q 保護者の送迎負担や家庭事情を把握しているか。

A アンケートでは「送迎ができない」「月謝等が増えないように」との声があり、配慮が必要と判断している。

Q 子どもの参加平等性、親の負担、人材確保を再考せよ。



部活動で大切なものを学ぶ

これも質問

子育て支援

Q 父親に一日保育体験を。

A 保育事業者と協議し、働く父親が参加しやすい方法を探り検討したい。

糖負荷試験を啓蒙啓発せよ

答弁

保健指導時に受診を勧奨する

糖尿病予備群



あずま かつひこ
東 克彦 議員

Q 特定保健指導の職員数は。

A 保健指導従事者は、保健師9人、管理栄養士4人の13人に対応。1人当たり約25人の対象者に優先順位を設定して保健指導を実施している。

Q 糖尿病予備群に糖負荷試験をもっと啓蒙啓発せよ。

A 対象者に対して保健指導時に糖負荷試験の受診を勧奨し、糖尿病の重症化予防に努める。

これも質問

河北中央病院

Q 病院跡地の有効活用を。

A 地権者と協議した上、新病院の建設スケジュールと合わせて、跡地利用の方向性を明確化する。



飲みやすいブドウ糖で検査

公金運用

今後の基金運用に対する考えは

答弁

安全を最優先に運用している



たけうち たつや
竹内 竜也 議員

Q マイナス金利政策が解かれ金利上昇が予想されるが、基金運用の方針は。

A 基本的に公金運用の原則に則って対応。安全を最優先としている。

Q 債券購入には高度の知識を要するが、公金運用会議への専門家の関与は。

A 指定金融機関などから情報収集し、元本割れないよう運用している。



予算説明を受ける

これも質問

財政指標

Q 政策金利上昇による影響は。

A 大きな影響はないと考えている。

議会と語ろう会

議会からの報告 & グループでの意見交換

あなたの声を
町政に届けよう

1/24 土
10:00 ~ 12:00

定員
50名

会場：英田コミュニティプラザ
(英田小学校横)

こんな方に おはなめ!

- ✓ 若い世代の声をもっと届けたい!と思っている方
- ✓ 子育て、福祉、環境など町の未来に関心がある方
- ✓ 地域の発展や日々の暮らしについて

改善してほしいことがある方



詳しくは
こちらから



申し込みは
こちらから

(問合せ先) 議会事務局 ☎ 288-6410



11月5～6日 総務産業建設・文教生活福祉常任委員会

視察先 ▶ 愛知県名古屋市 南医療生活協同組合 南生協病院

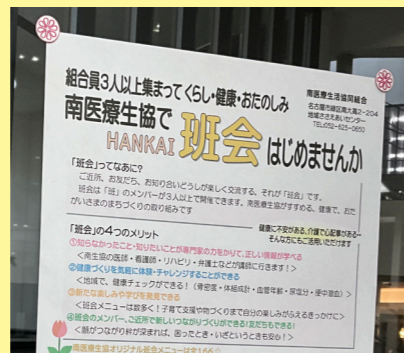
地域コミュニティがつくる病院

視察内容 ▶ 病院を中心とした地域交流や生活支援

南医療生活協同組合は、名古屋市南部を中心に病院や診療所などを運営し、組合員の声を直接事業運営に反映できる柔軟性と即応性も大きな特徴である。班会と呼ばれる住民の集まりでは、健康チェックや健康講座などを実施し、病気の予防に取り組んでいる。

また、おたがいさま運動と称し、地域の困りごとを組合員同士や医療生協、地域、自治体などが協力して解決する活動も行っている。

新河北中央病院も住民に親しまれ、住民の声を大切にす



南生協病院内に掲示されているチラシ

視察先 ▶ 南医療生活協同組合 よってって横丁

医療・福祉・商業を連携したまちづくり

病院に併設された「よってって横丁」には、カフェや無料で使える自習室のほか、各種福祉事業所が店出し、地域住民が気軽に立ち寄れる場所として活用されていた。

病院を中心とした地域交流や生活支援を考える上で、病院だけでなく介護・福祉・商業などと連携した施設の重要性を感じた。

視察先 ▶ 愛知県稲沢市 稲沢市民病院

都市公園・文化施設と一体となった地域に開かれた病院

視察内容 ▶ 都市再生整備計画事業に基づき移転新築した市民病院の整備状況を学ぶ

稲沢市民病院は、都市公園に隣接し、図書館などの文化施設と一体的に配置された地域の中核病院で、自然光を多く取り入れたガラス張りの外観と、緑地と一体化したオープンスペースが特徴。市民が気軽に立ち寄れる環境づくりがなされている。

また、図書館を含む公園周辺は、文化の丘と称され、防災公園としての機能も有している。

病院建設に際しては、さまざまな制度を活用すべく、県の職員と連携し情報収集にあたっていたと聞く。本町も国や県との連携を深め、病院建設にあたってほしい。



景観にも配慮された美しい外観

9月26日 議員研修

視察先 ▶ 福井県おおい町

議会活動の見える化

視察内容 ▶ 「議会と語ろう会」、「議員のなり手不足対策」、「議会改革」を中心に意見交換

おおい町議会では、議会活動の見える化を重視し、オンライン報告会や出前懇談会、委員会による町民ヒアリング、アンケート調査など、町民との対話に取り組んでいる。

また、なり手不足への対応として報酬の見直しを行う際には、議員の活動内容や時間を客観的に算出するなど、住民に理解を得ながら進めていた。

今回の視察を通じ、本町議会でもすでに通年議会や議会と語ろう会、文書のデジタル化など、同様の改革を進めていることを再確認できた。一方で、当町には導入していない委員会としての代表質問など、今後の参考となる取り組みも見受けられた。

10月28日～30日 議会運営委員会
県森林公園活性化対策特別委員会

視察先 ▶ 山梨県富士河口湖町

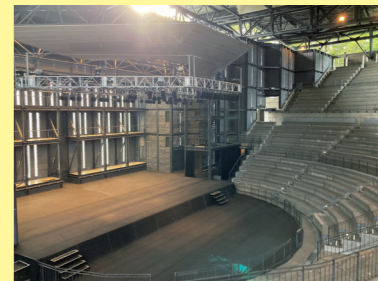
大自然だけに頼らない観光施策

視察内容 ▶ 観光振興のために掲げた構想や人口増の要因

富士河口湖町は、町をまるごと博物館とする「フィールドミュージアム構想」を立ち上げるとともに、自然環境を活かし、人間の五感に訴える観光地づくりを進めるために「五感文化構想」を掲げ、体験型を主体にした施設整備を進め、様々なイベントも展開している。

子育て世帯向けのまちづくりにも力を入れている。観光収益をまちづくりに還元することで定住人口の増加に貢献している。

本町にも森林公園や河合谷など豊かな自然環境があり、これを活かして定住人口の増加につなげたい。



「フィールドミュージアム構想」の一つである河口湖ステラシアター

視察先 ▶ 山梨県森林公園 ^{かながわ}金川の森

被害を防ぐ大きな役割

金川の森は、水害防備林としてつくられ、近年その役割の重要性が見直されている。森に賑わい・小さな社会を作る・森での学びをテーマに、市民参加型のイベントを数多く企画しSNSなどで情報発信をしている。また、生物多様性保全計画を策定し、調査や保全活動に力を入れていた。



河合谷「禁酒の学校」を 語り継ぐ会

代表 江口 誠一

大正15年、老朽化した小学校の建て替えは「禁酒」しかない。「つもり貯金」を実施し、同年7月に竣工した。移転し新築するも平成20年に閉校になり、「当時の思い出が忘れ去られる」と危惧し、同26年に「禁酒物語」の紙芝居を作成して、現在は7名で上演しています。紙芝居は人間性を育む大切なもの、今年は挙村禁酒から100年目、活動の輪を広げていくにあたり、上演会員を募集しています。質問コーナーで児童らとの楽しいやり取りを体験しませんか。

Q これからどのような町にしたいか。

A 点在する人気スポットを線でつなぎ、それに歴史を加えてコラボして、交流人口の拡大を目指す。

Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。

A 禁酒で建てた校舎をイメージした宿泊体験施設「キンシュレ」、桜やモミジが美しい大滝、大海川沿い。

日本で唯一
禁酒で学校を建てた
紙芝居の上演



information

- 活動場所 町内の小学校、公民館、サロン、キンシュレ、農林漁業まつり（産業展示館）、県立図書館内の研修室
- 講演時間 約40分（上演、質疑）
- 連絡先 ☎076-289-4792（金田）



大正時代、老朽化した河合谷小学校の改築費を捻出するため、村をあげて禁酒を実施しました。村民が毎日酒を飲んだつもりで貯金し、予定通り費用を工面しました。現在、小学校の校舎は役目を終え、令和3年に「河合谷宿泊体験交流施設 河愛の里キンシュレ」が完成し、禁酒の碑とともに河合谷の記憶と心意気を今に伝えていきます。また、禁酒を逆手に取った日本酒の開発も始めています。

禁酒の碑

表紙の風景

表紙の題字は

題字を書きました

英田小学校の校区にある河合谷地区は、自然が豊かで、出会った人がみんなあいさしてくる、とてもすてきなところです。キンシュレや集会所で集まってワイワイするのもとても楽しいです。英田小学校のみんなは元気いっぱい、小さい子でも大きな声であいさつできるところがいいところです。先ほあの欧勝海関のように、あきらめず、色々なことに挑戦してがんばりたいと思います。



河合谷地区の児童

英田小学校（右から）
5年 村田 佐保さん
6年 高山 琥太郎さん
5年 村上 泰士さん
の作品です

3月会議

3月4日（水）～

会議日程 ※傍聴受付は1時間前から

3月4日（水） 13時30分～ 提案理由の説明
3月5日（木） 10時～ 町政一般質問

受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

議会を傍聴
しませんか



日程は変更になる場合があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください、下記まで
（問合せ先）議会事務局 ☎288-6410